安全データシート · OSHA HCS 2024

# Inhibited Ethylene Glycol 20/80 with OAT-908 — Data Center Coolant

20% v/v

| 準拠規格 | 改訂日 | 緊急連絡先 |
|---|---|---|
| OSHA HCS 2024 · GHS Rev. 7 | 2026-11-16 | Chemtel 1-800-255-3924 (24/7) |

## 1 化学品及び会社情報

| | |
|---|---|
| **製品識別子** | Inhibited Ethylene Glycol 20/80 with OAT-908 — Data Center Coolant |
| **濃度** | 20% v/v |
| **CAS番号** | 混合物（第3項を参照） |
| **化学式** | C2H6O2 |
| **分子量** | 62.07 g/mol |
| **製造者** | Alliance Chemical<br>204 South Edmond Street, Taylor, TX 76574 |
| **緊急連絡電話番号** | Chemtel 1-800-255-3924 (24/7) |
| **推奨用途** | 密閉系熱媒体および不凍液。食品接触、偶発的な食品接触、または飲料水用途には使用しないでください。第7項を参照してください。 |
| **使用上の制限** | 食品接触、偶発的な食品接触及び飲料水用途には使用しないこと。 |

## 2 危険有害性の概要



**健康有害性**

| | |
|---|---|
| **分類** | 特定標的臓器毒性（反復ばく露） 区分2 |
| **注意喚起語** | **警告** |
| **危険有害性情報** | H373 長期にわたる，又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ |

**注意書き**

P260 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。

P314 気分が悪いときは，医師の診察／手当てを受けること。

P501 内容物／容器を地方、地域、国及び国際的な規制に従って廃棄すること。

分類、危険有害性情報（H）、注意書き（P）及び絵表示は、OSHA HCS 2024（29 CFR 1910.1200 付録A～C）に従い、GHS改訂7版に整合する。

## 3 組成及び成分情報

| 成分 | CAS No. | 化学式 | 濃度 |
|---|---|---|---|
| エチレングリコール | 107-21-1 | $C_2H_6O_2$ | 20.0-21.0% v/v (21.7-22.8% w/w) |

| 成分 | CAS No. | 化学式 | 濃度 |
|---|---|---|---|
| 腐食防止剤パッケージ（亜硝酸塩含有ハイブリッド有機酸） | 混合物 | 混合物 | <2% (w/w) |
| Sodium Nitrite（インヒビターパッケージ中） | 7632-00-0 | $NaNO_2$ | <0.4% (w/w) |
| Triethanolamine（インヒビターパッケージ中） | 102-71-6 | $C_6H_{15}NO_3$ | <0.2% (w/w) |
| Sodium Benzoate (インヒビターパッケージ中) | 532-32-1 | $C_7H_5NaO_2$ | <0.06% (w/w) |
| モリブデン酸ナトリウム二水和物（インヒビターパッケージ中） | 10102-40-6 | $Na_2MoO_4{\cdot}2H_2O$ | <0.04% (w/w) |
| 水 | 7732-18-5 | $H_2O$ | 残部 (w/w) |

濃度は公称値であり、ロットごとの数値は分析証明書に記載されています。分類に寄与しない成分は省略されています。

## 4 応急措置

**眼**
多量の水で少なくとも15分間洗い流してください。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外してください。洗浄を続け、直ちに医師の診察を受けてください。

**皮膚**
汚染された衣類を脱がせながら、直ちに多量の水で少なくとも15分間洗い流してください。石けんで洗い、直ちに医師の診察を受けてください。

**吸入**
被災者を新鮮な空気の場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休ませてください。呼吸が困難な場合は酸素を与えてください。呼吸していない場合は人工呼吸を行い、直ちに医師の診察を受けてください。

**飲み込んだ場合**
無理に吐かせないでください。意識のない人には口から何も与えないでください。意識がある場合は口を水ですすぎ、直ちに医師の診察を受けてください。

**最も重要な症状及び影響**
2項で特定された危険有害性から、特有の症状は予想されない。

**直ちに必要な医療措置及び特別な処置**
対症療法を行うこと。症状が現れた場合又は持続する場合は医師の診察を受けること。

## 5 火災時の措置

**適切な消火剤**
水噴霧、耐アルコール性フォーム、ドライケミカル、またはCO2を使用すること。地域の状況に適した措置を講じること。

**使ってはならない消火剤**
棒状放水は、火災を飛散・拡大させるおそれがあるため使用しないこと。

**特有の危険有害性**
加熱により容器が破裂するおそれがある。

**保護具**
空気呼吸器および完全な保護衣を着用してください。

**危険有害な燃焼生成物**
乾燥残渣の燃焼による一酸化炭素および二酸化炭素；使用中の過熱または酸化によるグリコール酸およびその他の有機酸。

## 6 漏出時の措置

| | |
|---|---|
| **人体に対する注意事項** | 第8項に記載の保護具を使用してください。十分な換気を確保し、作業者を安全な場所へ避難させてください。 |
| **環境に対する注意事項** | 漏えい物が排水溝、下水道または水路へ流入しないようにしてください。 |
| **封じ込めおよび浄化の方法** | 不活性吸収材で吸収し、適切な廃棄容器に回収してください。関連法令に従って廃棄してください。 |

## 7 取扱い及び保管上の注意

| | |
|---|---|
| **安全な取扱い** | 十分な換気のもとで使用してください。皮膚、眼および衣類との接触を避け、取扱い後は十分に洗浄してください。使用しないときは容器を密閉してください。 |
| **安全な保管** | 涼しく乾燥した、換気の良い場所に保管すること。混触危険物質から離して保管すること（第10項を参照）。容器を密閉しておくこと。 |
| **保管上の特別な注意事項** | 酸化剤から離した涼しい場所に密閉して保管すること。規定の凍結点以下での凍結を防止すること。食品や飲料とは分けて保管すること。 |

## 8 ばく露防止及び保護措置

### 許容濃度

| 限度 | 値 |
|---|---|
| ACGIH TLV | 25 ppm TWA / 50 ppm STEL; 10 mg/m³ STEL (inhalable) |

| | |
|---|---|
| **設備対策** | 十分な換気を行ってください。使用区域の近くに洗眼設備および安全シャワーを設置してください。 |
| **眼／顔面の保護具** | 化学用保護めがねまたはフェイスシールドを着用してください。 |
| **皮膚の保護** | 耐薬品性手袋および保護衣を着用してください。 |
| **呼吸用保護具** | ばく露限界を超える場合または刺激が生じる場合は、NIOSH承認の呼吸用保護具を使用してください。 |

ばく露限界はNIOSH Pocket Guide、OSHA 29 CFR 1910.1000およびACGIH TLVに基づいています。

## 9 物理的及び化学的性質

| | |
|---|---|
| **外観** | 澄明、無色〜淡色の液体 |
| **臭い** | 微臭、特有 |
| **臭いの閾値** | データなし |
| **pH** | 通常 7.0-9.0 (ASTM D1287)；測定値はロットの分析試験成績書に記載 |
| **融点／凝固点** | 凝固点 約 -8.9 °C (16.0 °F) (20 % v/v ethylene glycol において) |
| **沸点** | ~102 °C |
| **引火点** | 不燃性（水溶液） |
| **蒸発速度** | データなし |
| **可燃性（固体、気体）** | データなし |
| **燃焼又は爆発範囲の上限／下限** | データなし |
| **蒸気圧** | データなし |
| **蒸気密度** | データなし |

| | |
|---|---|
| **相対密度** | 1.031（20/20 ℃、水＝1） |
| **溶解度** | 水と混和する |
| **n-オクタノール／水分配係数** | データなし |
| **自然発火温度** | データなし |
| **分解温度** | データなし |
| **粘度** | データなし |
| **粒子特性** | データなし |
| **密度** | 1.0291 g/cm$^3$（20 ℃） |

表示されている値は製品固有の標準データを反映しています。ロットごとの範囲は異なる場合があります。出荷ロットの試験成績書を参照してください。

## 10 安定性及び反応性

| | |
|---|---|
| **反応性** | 通常の使用及び保管条件下では反応性はない。 |
| **化学的安定性** | 推奨される保管条件下で安定です。 |
| **危険有害反応可能性** | 通常の取扱条件下ではありません。 |
| **避けるべき条件** | 不適合物質との接触；蒸発乾涸（グリコールの濃縮）；定格凝固点以下での凍結。 |
| **混触危険物質** | 強酸化剤、強酸および強塩基、アルデヒド類、アルカリ金属。 |
| **危険有害な分解生成物** | 乾燥残渣の燃焼による一酸化炭素および二酸化炭素；使用中の過熱または酸化によるグリコール酸およびその他の有機酸。 |

## 11 有害性情報

GHS危険有害性分類は第2項を参照してください。

| | |
|---|---|
| **想定されるばく露経路** | 吸入、皮膚接触、眼接触、経口摂取。 |
| **症状** | 2項で特定された危険有害性から、特有の症状は予想されない。 |
| **遅発性及び慢性の影響** | 長期にわたる又は反復ばく露により臓器の障害を起こすおそれがある。 |
| **毒性の数値的指標** | データなし |

### 発がん性分類

| 機関 | ステータス |
|---|---|
| IARC | グループ2A — ヒトに対しておそらく発がん性がある（亜硝酸ナトリウム、IARC対象物質：亜硝酸ナトリウム、モノグラフ94）。 |
| NTP | 発がん性物質として記載されていません。 |
| OSHA | 29 CFR 1910 サブパートZに物質固有の基準はなく、供給時の状態では危険有害性周知基準（29 CFR 1910.1200）に基づく発がん性物質に分類されない。第2項および適用範囲の注記を参照。 |

*適用範囲：IARCの評価は内因性ニトロソ化が生じる条件下で摂取された硝酸塩または亜硝酸塩を対象とし、供給時の本製品を対象としたものではない。亜硝酸塩は第二級および第三級アミンと反応してニトロソアミンを生成することがあり、ニトロソアミンには発がん性の可能性がある。*

## 12 環境影響情報

| | |
|---|---|
| **生態毒性** | ミジンコ EC50: 10000 mg/L (48時間、Daphnia magna (淡水、静水式)) |
| **残留性・分解性** | 残留性なし；低生物濃縮性、揮発は予想されない |
| **生物蓄積性** | log Kow −1.36 |
| **土壌中の移動性** | 土壌中での移動性が非常に高い（推定Koc ≈ 0.2） |

## 13 廃棄上の注意

内容物／容器は、適用される連邦、州および地方の法令に従って廃棄してください。排水溝や水路へ放出しないでください。

## 14 輸送に関する情報

**非該当**（米国DOT 49 CFR Subchapter C、IMDG及びIATA DGRに基づく輸送。下記の報告対象数量（RQ）未満を収納する包装物に限る）

| | |
|---|---|
| **有害物質（49 CFR 171.8）** | 本製品を21,900 lb（9,950 kg、約2,540米ガロン）以上収納する単一の包装物は、有害物質の報告対象数量（RQ）を含むため、危険物として規制されます。 |
| **報告対象数量（49 CFR 172.101 付録A）** | Sodium nitrite — RQ 100 lb (45.4 kg); Ethylene glycol — RQ 5,000 lb (2,270 kg) |
| **輸送書類の記載（RQ以上を収納する包装物）** | UN3082, Environmentally hazardous substance, liquid, n.o.s. (Sodium nitrite, Ethylene glycol), 9, III, RQ |

## 15 適用法令

| インベントリ／リスト | ステータス |
|---|---|
| カリフォルニア州提案65号 | 収載 （2015-06-19以降） |
| 米国環境保護庁（EPA）TSCAアクティブインベントリ | 収載 |
| EPCRA SARA 313 (TRI) | 収載 |

SARA 311/312の危険性区分は、第2項のGHS分類に対応します。 データ取得日： カリフォルニア州提案65号 2026-11-02; 米国環境保護庁（EPA）TSCAアクティブインベントリ 2026-11-02; EPCRA SARA 313 (TRI) 2026-11-02.

## 16 その他の情報

| | |
|---|---|
| **改訂日** | 2026-11-16 |
| **書式** | OSHA HCS 2024（29 CFR 1910.1200 付録D）に基づく16項目の書式。GHS改訂7版に整合。 |

**免責事項：** 本安全データシートに記載された情報は、発行日時点で当社の知る限り正確なものです。本情報は特定された製品のみに関するものであり、他の物質との併用については対象としていません。ALLIANCE CHEMICAL は、商品性または特定目的への適合性を含め、明示または黙示を問わずいかなる保証も行いません。ALLIANCE CHEMICAL は、本製品の取扱い、保管、使用または廃棄から生じる損失、傷害、損害または費用について一切の責任を負いません。

Alliance Chemical, 204 South Edmond Street, Taylor, TX 76574。本安全データシートは、本製品について登録されている規制データに基づいて作成されている。